

今年も年休取得に向け頑張ろう！

2015年あけましておめでとう。昨年夏から私たち東海労は掲示や職場要求で年休取得を中心課題にして取り組んできました。職場で身近であり関心が深い年休問題の抜本的解決に向けこれからも常に発信していきたいと思っています。

年度末まであと3か月、20日以上年休残をかかえている方は怒りとあきらめの境地だろう。会社とユニオン労組が真剣に取り組まない現実の中、私たちは具体策を提起する！で、前号は「計画年休」の実施を提起したが、今回は「**抽選順位**」について提案したい。

現在の抽選順位の付け方は1ヶ月の抽選順位だったが、それでは全員が希望を持てるとはいえなかった。抽選順位が悪いと「**年休申込み圏外**」で年休申込みの気持ちにすらならない。この機会に抽選順位を「**前半・後半**」にわけ、年休取得の均衡をはかるべきだ。例としては「**1日～15日**」「**15日～月末**」と抽選を**2部制**にするのだ。これにより年間の抽選順位の偏りが少しは軽減されるはずだ。実際、年休順位が1位となったからといって全交番年休をとるわけにはいかないだろうし、年休を取るわけにもいかない。つまり、**現行の抽選制度は年休取得に対して欠陥があるのだ**。これは直ちに正すべきだ。具体的対策すら放棄している現場とそれに何の反応も示さないユニオン役員の言いなりでは何も解決しないのは皆さんご存知ですよ。一緒に声を上げよう！！